

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書と同梱のブレーカ取扱説明書をよくお読みの上、
正しくお使いください。

(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

	危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。
	注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

気をつけていただく内容です。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

■保管上のご注意

注意	
	高温、多湿、じんあい、直射日光、腐食性ガスなどの雰囲気での長時間保管しないでください。
	梱包状態で保管してください。

■施工前のご注意

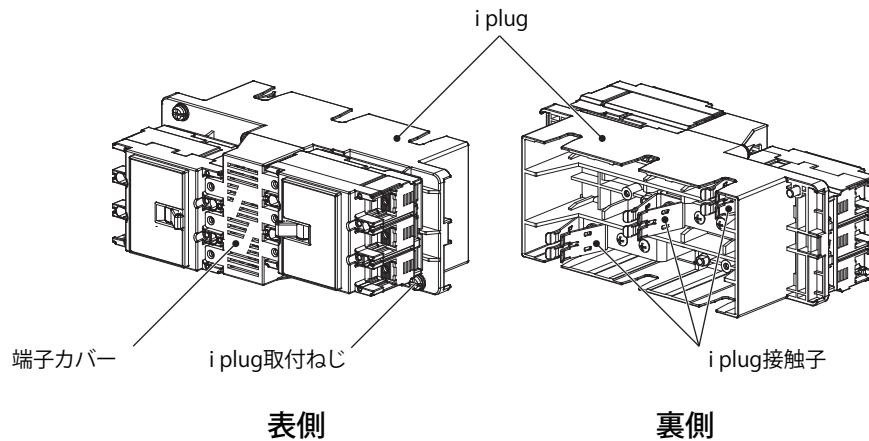
危険	
	i plug は弊社配電盤、または弊社指定の部品を使用してください。感電、火災のおそれがあります。
	上位ブレーカなどを「OFF」状態にして、母線が充電していない状態にしてください。短絡事故、感電のおそれがあります。

■施工上のご注意

危険	
	母線や端子部に触れないでください。短絡事故、感電のおそれがあります。
	母線が充電している状態で i plug を母線から引抜いたり差込んだり、取付ねじをゆるめたりしないでください。短絡事故、感電のおそれがあります。

注意									
	無断で修理・改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。また、ブレーカ組替え時の品質についても一切責任を負いません。								
	高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃などの異常環境に設置しないでください。感電、火災や動作しないおそれがあります。								
	DC(直流)には使用しないでください。対応していません。								
	電気工事は、有資格者(電気工事士)が行ってください。								
	配線作業は、上位ブレーカを「OFF」にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。								
	ごみ、コンクリート粉、鉄粉、虫などの異物および雨水などが製品内部に入らないように施工してください。火災や動作しないおそれがあります。								
	本体の定格にあった電源に接続してください。不動作および故障の原因となります。								
	電源側と負荷側の表示のあるものは、表示のとおり正しく配線してください。火災や故障の原因となります。								
	配線は適合した電線や銅バーを使用してください。不要動作および火災のおそれがあります。								
	電線の接続は、各極の端子に電線が平行に接続されるように、事前に電線を成形した上で端子ねじを確実に締付けてください。 また、ブレーカの端子に電線の重量が過度に加わらないように、電線を固定してください。								
	i plug は、i plug 取付ねじで確実に配電盤に取付けてください。i plug の脱落、けが、火災、過熱、ブレーカの不要動作の原因になります。								
	i plug の取付け・取外し作業および搭載されたブレーカへの配線作業は、i plug に搭載されたブレーカおよび上位ブレーカを「OFF」またはトリップ状態にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電、けが、火災のおそれがあります。								
ブレーカと i plug を取付ける際、端子ねじを確実に締付けてください。火災の原因になります。									
適正締締付トルク									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th><th>締付トルク N・m</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td><td>2.5 ~ 3.5</td></tr> <tr> <td>M6</td><td>4.0 ~ 5.0</td></tr> <tr> <td>M8</td><td>5.5 ~ 7.5</td></tr> </tbody> </table>		ねじの呼び	締付トルク N・m	M5	2.5 ~ 3.5	M6	4.0 ~ 5.0	M8	5.5 ~ 7.5
ねじの呼び	締付トルク N・m								
M5	2.5 ~ 3.5								
M6	4.0 ~ 5.0								
M8	5.5 ~ 7.5								

■各部の名称

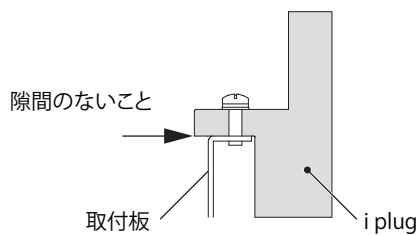


■使用方法

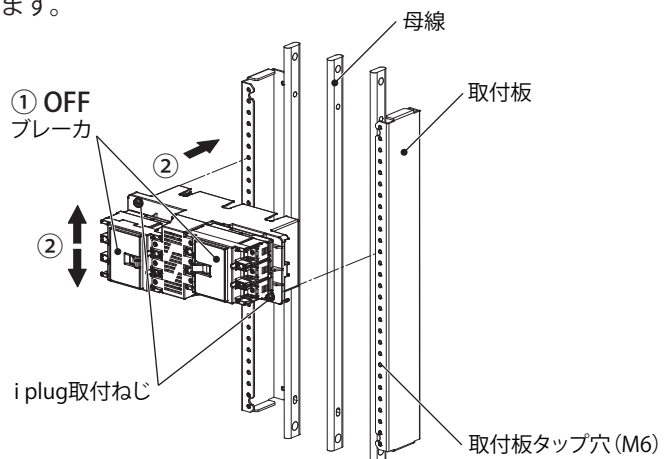
●取付け

- ① 搭載されたブレーカおよび上位ブレーカを切「OFF」状態にします。
- ② i plug を手で持って i plug 接触子と母線の掛かりを合わせ、押込んで i plug 接触子を母線に差込みます。
- ③ i plug 取付ねじと取付タップ穴を合わせます。母線に差込まれた状態で、手で i plug を動かしてください。
- ④ i plug 取付ねじ (2 点) を ⊕ドライバーで締付けます。
- ⑤ i plug と取付板との間に隙間がないことを確認します。

ねじの呼び	締付トルク N・m
i plug 取付ねじ M6×22 (ばね座金、平座金)	4.6 ~ 6.0



i plug取付けねじ締付け後の状態

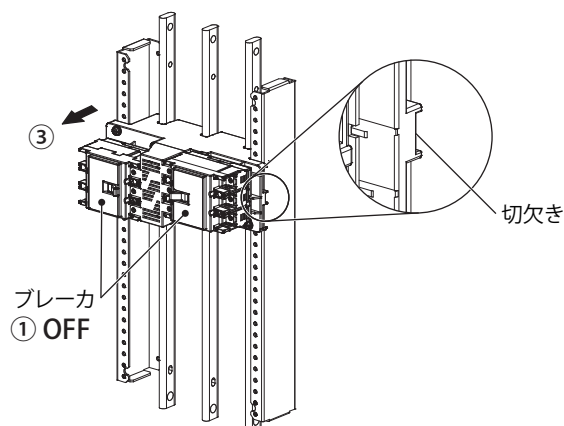


●取外し

- ① 搭載されたブレーカおよび上位ブレーカを切「OFF」状態にします。
- ② i plug 取付ねじ (2 点) をゆるめて外します。
i plug 取付ねじは、完全にゆるめても i plug から脱落しない構造となっています。
- ③ i plug を手で持って引抜き、i plug を取外します。

ご注意

ブレーカ同士が密着して、手で持ちにくいときは、i plug の切欠き部に ⊖ドライバーを挿入して、てこの原理で ⊖ドライバーを押してください。i plug 接触子が母線から引抜かれます。このときブレーカが落下しないようにブレーカを手で支え、取外しが終わるまで離さないでください。また、両側 2 ヲ所の切欠きに対して、この手順を行ってください。



■ブレーカの取外・取付方法

●取外し

- ① 端子カバー固定ねじをゆるめ端子カバーを取外します。(図 1)
- ② ブレーカの電源側端子ねじをゆるめてください。
- ③ ブレーカ固定ねじ(4 点)を外し、横にスライドしてブレーカを取外してください。(図 2)

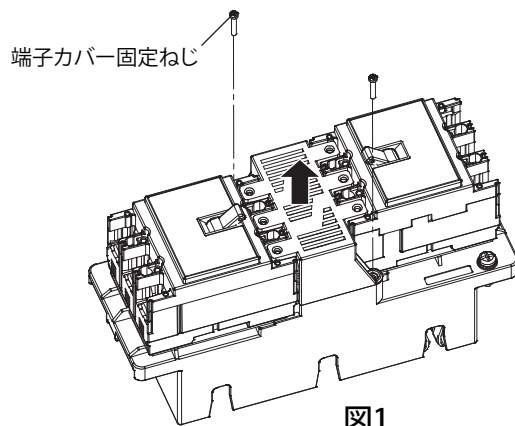


図1

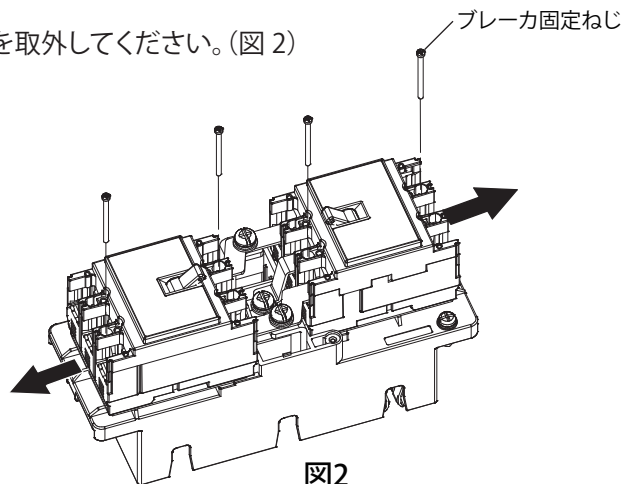


図2

●取付け

搭載可能ブレーカは、弊社製ブレーカ協約形 50AF、60AF、100AF となります。

- ① ブレーカの電源側端子ねじを取外します。
- ② i plug の端子にブレーカを差込み、ブレーカ固定ねじで取付けます。(図 3)
- ③ ブレーカの電源側端子ねじを適正締付トルク(P.1)で締付けてください。
- ④ 端子カバーをはめて、端子カバー固定ねじ(2 点)で固定してください。(図 4)

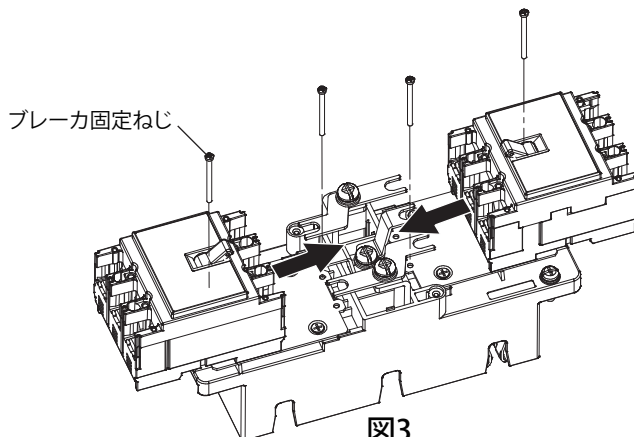


図3

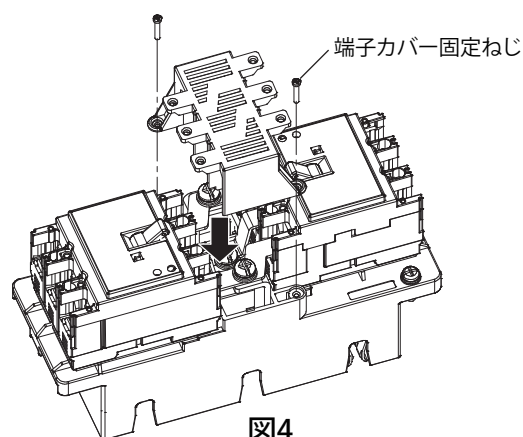


図4

■付属品

部品名	数量	備考
端子カバー	2	ブレーカ2次側用
封印プレート	2	端子カバー固定用
丸タッピンねじ3×10	4	端子カバー固定ねじ(予備)
3点セムスなべ小ねじM6×22	4	i plug取付ねじ(予備)
圧着端子	100AF搭載時のみ付属	
	定格電流	圧着端子
	60A、75A	R22-8
	100A	R38-8S

施工業者名		
TEL		
施工年月日	年	月 日

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談センターにお問い合わせください。

TEL (0561) 64-0152

〈受付時間〉9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日は休み)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- 個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2025年9月
B193216920

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION